

むさしのジャンボリーとは、、、、

自然に溢れた長野県川上村にある「武蔵野市立自然の村」で行っている事業です。市内小学校に通っている小4～6年生の子ども達が川上村の雄大な自然のなかで過ごす課外活動事業です。令和7年度は50回目のメモリアルイヤーの開催になります。



★川上村と自然の村の風景★



【唐沢の滝(ハイキングコース内)】



【川上村のレタス畑】



【中央棟(食堂)】



【太陽の広場から望む屋根岩】



【中央棟(外観)】



【北極星(天体観測)】



【ふれあいの森】



【開催期間と日程】

令和7年7月19日(土)～令和7年8月12日(火) 2泊3日を12クール開催。

ほか開設業務が令和7年7月15日(火)～令和7年7月18日(金)、閉村業務が令和7年8月13日(水)

【参加者】

- ① 武蔵野市在住の小学校4年生から6年生
- ② 武蔵野市青少年問題協議会(青少協)地区委員会
各地区の青少協から選出された実行委員および各地区の大人が「指導者」として参加。現場で参加児童の指導を行う。
- ③ サブリーダー
各地区の中学生および高校生で構成される。参加児童と指導者の繋ぎ役。参加児童の班に所属し、一緒に活動を行う。
- ④ キャンプカウンセラー
アウトドア活動に精通した有志。事業の準備と安全管理を行う。武蔵野市事務局と行動を共にする。
- ⑤ 武蔵野市事務局
児童青少年課、他課職員および看護師(日赤より派遣)で構成。キャンプカウンセラーとともに事業の準備と安全管理を行う

【村内の主な施設】

中央棟:食堂と浴室があり、ジャンボリー期間中事務局が食事と入浴をします。

管理棟:ジャンボリー期間中事務局職員が寝泊まりします。冷蔵庫(R6 新調しました!)と洗濯機があります。

キャビン棟:26のキャビン(小屋)があり、指導者、サブリーダー、参加児童が寝泊まりします。

星の広場/太陽の広場:キャンプファイヤーを行います。

天体施設:口径 500mm の天体望遠鏡があり、星空観察ができます。

みんなの広場:雨天時の夜のプログラムや退村式を行います。

業務の主な流れ(一例)

〔1日目〕

○武蔵野市→自然の村へ

6時30分に市役所を出て三鷹駅を経由し、自然の村へバスで向う。

○引継ぎミーティングに参加

自己紹介と当日の流れを確認

○参加者の出迎え

10時30分～11時頃参加者が乗ったバスが到着するので出迎えする。

○入村式に参加

○昼食

中央棟で昼食。

○地区打ち合わせに参加

地区代表者3名と事務局スタッフの打ち合わせ。3日間のスケジュールを確認。

○食材の受領

食材の受け取りのため、車で近隣スーパー(ナナーズ)へ向かう。食材の検品を行い受領。自然の村まで運搬する。

○食かんと薪の配給

○野外炊事開始

子どもたちが調理を始める。薪割り指導・火付けの安全管理を行う。

○夕食

中央棟で夕食。

○夜のプログラム

キャンプファイヤー、天体観測など

○夜のミーティング



〔2日目〕

○朝のつどい

○朝食作り

薪割り・火付けの安全管理を行う。

○朝食

中央棟で朝食となる。地区プログラム開始まで待機。

○地区ハイキング・川遊びへ出発

○昼食

中央棟で昼食

○食材の受領

食材の受け取りのため、車でナナズへ向かう。食材の検品を行い受領。自然の村まで運搬する。

○ハイキング終了



これ以後は、1日目と同じ

〔3日目〕

○朝のつどい

○朝食作り

薪割り・火付けの安全管理を行う。

○朝食

中央棟で朝食。

○食かんチェック・返還

○キャビンチェック

キャビン清掃の確認および備品の補充を行う。

○昼食弁当の受け取り

ナナズまで昼食の弁当を車で受け取りに行く

○引継ぎミーティングに参加

到着した次クール担当職員への引継ぎを行う。

○次の地区の出迎え

11時過ぎぐらいに次の地区が到着するので、出られるスタッフ全員でお出迎えをし、荷物おろし等行う。

○昼食

中央棟で食事を取る。

○退村式

○退村地区荷物積み込み・見送り

退村する地区の荷物をバスに積み込み、見送りをする。

○管理棟清掃・帰宅

おおむね 14 時ころ自然の村を出発。途中ヤツレンで休憩(ソフトクリームを食べよう♪)。



～皆様のご参加をお待ちしています～

